

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

- ・特になし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びに器具及び備品一定額法
- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(2) 貯蔵品の評価方法

- ・総平均法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金・・・計上していない
- ・賞与引当金・・・計上していない

3. 重要な会計方針の変更

- ・新社会福祉法人会計基準へ移行(平成27年度会計より実施)

4. 法人で採用する退職給付制度

- ・特定退職金共済制度

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 特別養護老人ホーム シリウス(社会福祉事業)

「法人本部」

「特別養護老人ホーム シリウス」

「特別養護老人ホーム シリウス 短期入所生活介護」

「スピカデイサービス」

「居宅介護支援事業所 レグルス」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	34,003,499	25,800,000	0	59,803,499
建物	447,332,479	0	25,795,443	421,537,036
合計	481,335,978	25,800,000	25,795,443	481,340,535

財務諸表に対する注記

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩しは以下のとおりである。

- (1) サービス活動費用の控除項目として計上する取崩により、国庫補助金等特別積立金を 12,106,845円を取崩した。

8. 担保に供している資産

担保に供している資産は以下のとおりである。

基本財産土地	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉533番地1	宅地	463.39㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉519番地1	宅地	661.45㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉534番地1	宅地	298.37㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉531番地5	宅地	164.39㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉531番地1	雑種地	813㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉534番地3	宅地	279.16㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉528番地	雑種地	631㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉524番地1	雑種地	801㎡
	群馬県高崎市倉渕町三ノ倉525番地3	雑種地	191㎡
	群馬県高崎市浜川町36番地	宅地	1,640㎡

基本財産建物 群馬県高崎市倉渕町三ノ倉533番地1 鉄骨造 3階建 (3103.78㎡)

基本財産土地計	59,803,499 円
基本財産建物計	421,537,036 円
計	481,340,535 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金 (1年以内返済予定も含む)	506,402,000 円
計	506,402,000 円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地(基本財産)	59,803,499	0	59,803,499
建物(基本財産)	667,256,254	245,719,218	421,537,036
構築物	7,495,761	3,939,227	3,556,534
機械及び装置	19,722,916	12,314,422	7,408,494
車輛運搬具	17,579,147	12,380,946	5,198,201
器具及び備品	29,180,423	21,003,545	8,176,878
建設仮勘定	348,736,000	0	348,736,000
ソフトウェア	6,295,260	3,161,614	3,133,646
長期前払費用	1,593,510	892,616	700,894
出資金	10,000	0	10,000
水道加入金	297,000	0	297,000
合計	1,157,969,770	299,411,588	858,558,182

財務諸表に対する注記

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高 (貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。
(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	52,912,716		52,912,716
未収金	62,493		62,493
長期貸付金(1年以内返済予定含む)	624,000		624,000
合計	53,599,209		53,599,209

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。
(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
保有なし			
合計			

12. 関連当事者との取引の内容

・特になし

13. 重要な偶発債務

・特になし

14. 重要な後発事象

・特になし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- (1) 新施設建設の土地購入費用 25,800,000円を土地として資産計上した。
- (2) 新施設建設に伴う建設費用の一部 348,736,000円を建設仮勘定として計上した。
- (3) 社会福祉充実残高はなし(0円)になりました。